

令和4年度普通交付税等（大分県市町村分）について

1 令和4年度普通交付税大綱（令和4年7月26日(火)閣議報告）

普通交付税決定額（財源不足団体）

総 額 16兆9,705億円(対前年度比 +3.5%)

市町村分 7兆8,662億円(対前年度比 +5.4%)

<参考> 令和4年度地方財政計画(通常収支分)

地方交付税 18兆 538億円(対前年度比 +3.5%)

(うち普通交付税 16兆9,705億円(対前年度比 +3.5%))

2 大分県市町村分の状況

(1) 令和4年度普通交付税決定額及び臨時財政対策債発行可能額

(対前年度比)

○普通交付税決定額 1,242億円 (+23億円、+1.8%(全国市町村+5.4%))

○臨時財政対策債発行可能額 63億円 (▲136億円、▲68.4%(全国市町村▲63.1%))

○総額 1,304億円 (▲113億円、▲8.0%(全国市町村▲10.4%))

- ・高齢者保健福祉費などの個別算定経費の多くの項目(36項目中26項目)及び包括算定経費において単位費用が減少したことなどによる財政需要の減少に加え、市町村民税(法人税割・所得割)、固定資産税が増加したことによる収入の増加に伴い、財源不足額が圧縮され総額として減少した。

(単位:億円、%)

区 分	4年度 A	3年度 B	増減額 A-B C	増減率 C/B	全国市町村 増減率 (財源不足団体)
普通交付 税決定額	1,242	1,219	23	1.8	5.4
臨時財政 対策債発 行可能額	63	199	▲136	▲68.4	▲63.1
合計	1,304	1,418	▲113	▲8.0	▲10.4

(注) 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある

(2) 令和4年度基準財政需要額及び基準財政収入額

○基準財政需要額は2,715億円で、臨時財政対策債振替相当額の減少の影響により対前年度+94億円、増減率は+3.6%(全国市町村+5.0%)となっている。臨時財政対策債振替相当額を含んだ場合は2,778億円で、対前年度▲42億円、増減率は▲1.5%(全国市町村▲1.1%)となっている。

○基準財政収入額は1,472億円で、対前年度+71億円、増減率は+5.1%(全国市町村+4.8%)となっている。

(単位：億円、%)

区 分		4年度 A	3年度 B	増減額 A-B C	増減率 C/B	全国市町村 増減率 (財源不足団体)
基 準 財 政 需 要 額	個別算定経費 (公債費除き) a	1,989	2,010	▲21.6	▲1.1	▲0.7
	包括算定経費 b	247	263	▲16.6	▲6.3	▲6.3
	まち・ひと・しごと創生事業費	73	74	▲0.8	▲1.0	—
	地域の元気創造事業費 c	29	30	▲1.1	▲3.8	▲0.1
	人口減少等 特別対策事業費 d	44	44	0.4	0.9	0.3
	地域社会再生事業費 e	30	30	0.1	0.2	0.2
	地域デジタル社会推進費 f	16	16	▲0.1	▲0.8	0.0
	小計(a+b+c+d+e+f) (公債費以外の経費) g	2,355	2,394	▲39.1	▲1.6	—
	公債費等 h	424	426	▲2.7	▲0.6	▲0.1
	臨時財政対策債 振替相当額 i	63	199	▲135.9	▲68.4	▲62.9
合計(g+h-i) j	(2,778) 2,715	(2,820) 2,621	(▲42) 94	(▲1.5) 3.6	(▲1.1) 5.0	
基準財政収入額 k	1,472	1,400	71	5.1	4.8	
交付基準額(j-k)	(1,307) 1,244	(1,420) 1,221	(▲113) 22	(▲8.0) 1.8	5.4	
交付決定額	(1,304) 1,242	(1,418) 1,219	(▲113) 23	(▲8.0) 1.8	(▲10.4) 5.4	

- (注) 1 () 書きは、臨時財政対策債振替相当額(i)を含めた額である。
 2 交付基準額と交付決定額の差は調整額である。
 3 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等が一致しない場合がある。
 4 全国市町村増減率は交付団体における一本算定ベースで示している。

ア 基準財政需要額	+ 9, 405百万円 (+ 3. 6%)
(臨時財政対策債振替相当額含み)	▲ 4, 182百万円 (▲ 1. 5%)

【主な増減内訳】

○個別算定経費の減少	▲ 2, 162百万円 (▲ 1. 1%)
・高齢者保健福祉費の標準団体規模の見直しに伴う単位費用の減など、全36項目中26項目において単位費用が減少したこと等による減	

※増減額トップ3

①高齢者保健福祉費(75歳以上)	▲ 531百万円 (▲ 3. 3%)
②地域振興費(人口)	▲ 433百万円 (▲ 2. 7%)
③農業行政費	▲ 297百万円 (▲ 7. 6%)
①社会福祉費	+ 548百万円 (+ 1. 7%)
②小学校費(学校数)	+ 130百万円 (+ 4. 6%)
③下水道費	+ 109百万円 (+ 2. 1%)

○包括算定経費の減少	▲ 1, 665百万円 (▲ 6. 3%)
------------	-------------------------

○公債費の減少	▲ 531百万円 (▲ 1. 2%)
・合併特例債償還費	▲ 504百万円 (▲ 5. 1%)
・財源対策債償還費	▲ 378百万円 (▲ 24. 0%)
・過疎対策事業債償還費	+ 330百万円 (+ 4. 7%)

○臨時財政対策債振替相当額の減少	▲ 13, 587百万円 (▲ 68. 4%)
------------------	---------------------------

イ 基準財政収入額	+ 7, 108百万円 (+ 5. 1%)
-----------	-------------------------

【主な税目の増減】

○市町村民税(所得割)の増加	+ 1, 514百万円 (+ 4. 1%)
・単位税額(所得税額の増加)による増	

○市町村民税(法人税割)の増加	+ 1, 893百万円 (+ 84. 9%)
・乗率の増加(調定見込額)による増	

○固定資産税の増加	+ 1, 576百万円 (+ 2. 9%)
・新增築家屋の増加及び新規取得償却資産による増	

<参考>

1 普通交付税の額の決定方法

$$\begin{aligned} \boxed{\text{各地方団体の普通交付税額}} &= (A \boxed{\text{基準財政需要額}} - B \boxed{\text{基準財政収入額}}) \\ &\quad \text{標準的な財政需要} \quad \text{標準的な財政収入} \\ &= \boxed{\text{財源不足額(交付基準額)}} \end{aligned}$$

$$A \boxed{\text{基準財政需要額}} = \boxed{\text{単位費用}} \times \left(\boxed{\text{測定単位}} \times \boxed{\text{補正係数}} \right)$$

測定単位 1 当たりの費用 人口、面積等 段階補正等

※ 各種の補正係数は、各団体毎の自然条件や社会条件等の違いによる財政需要の差を反映するもの

$$B \boxed{\text{基準財政収入額}} = \boxed{\text{標準的な地方税収入等の75\%}} + \boxed{\text{地方譲与税等}}$$

2 臨時財政対策債

臨時財政対策債は、地方財源の不足に対処するため、地方財政法第5条の特例債として発行される地方債で、その元利償還金は翌年度以降の基準財政需要額に全額算入される。各団体の発行可能額は、各団体の財源不足額を基礎として算出した額。(財源不足額基礎方式)

令和4年度普通交付税決定額及び臨時財政対策債発行可能額 対当初決定比較

(単位:千円、%)

市町村名	令和4年度			令和3年度			増減額			増減率		
	決定額	臨財債	計	決定額	臨財債	計	決定額	臨財債	計	決定額	臨財債	計
	A	B	A+B C	D	E	D+E F	A-D G	B-E H	C-F I	G/D	H/E	I/F
大分市	10,034,553	3,504,046	13,538,599	7,882,748	9,684,359	17,567,107	2,151,805	▲ 6,180,313	▲ 4,028,508	27.3	▲ 63.8	▲ 22.9
別府市	9,885,295	490,125	10,375,420	9,446,055	1,675,843	11,121,898	439,240	▲ 1,185,718	▲ 746,478	4.6	▲ 70.8	▲ 6.7
中津市	10,075,815	376,527	10,452,342	10,093,986	1,345,241	11,439,227	▲ 18,171	▲ 968,714	▲ 986,885	▲ 0.2	▲ 72.0	▲ 8.6
日田市	10,689,569	263,883	10,953,452	10,833,874	970,334	11,804,208	▲ 144,305	▲ 706,451	▲ 850,756	▲ 1.3	▲ 72.8	▲ 7.2
佐伯市	14,846,015	265,660	15,111,675	14,840,612	983,761	15,824,373	5,403	▲ 718,101	▲ 712,698	0.0	▲ 73.0	▲ 4.5
臼杵市	6,839,652	151,325	6,990,977	6,722,644	561,976	7,284,620	117,008	▲ 410,651	▲ 293,643	1.7	▲ 73.1	▲ 4.0
津久見市	3,116,886	77,012	3,193,898	3,099,331	286,646	3,385,977	17,555	▲ 209,634	▲ 192,079	0.6	▲ 73.1	▲ 5.7
竹田市	6,792,589	94,421	6,887,010	6,717,564	353,247	7,070,811	75,025	▲ 258,826	▲ 183,801	1.1	▲ 73.3	▲ 2.6
豊後高田市	5,358,918	88,517	5,447,435	5,440,707	334,942	5,775,649	▲ 81,789	▲ 246,425	▲ 328,214	▲ 1.5	▲ 73.6	▲ 5.7
杵築市	6,276,149	118,266	6,394,415	6,384,269	459,694	6,843,963	▲ 108,120	▲ 341,428	▲ 449,548	▲ 1.7	▲ 74.3	▲ 6.6
宇佐市	8,331,852	212,948	8,544,800	8,295,962	810,993	9,106,955	35,890	▲ 598,045	▲ 562,155	0.4	▲ 73.7	▲ 6.2
豊後大野市	9,488,621	146,685	9,635,306	9,744,908	547,498	10,292,406	▲ 256,287	▲ 400,813	▲ 657,100	▲ 2.6	▲ 73.2	▲ 6.4
由布市	5,670,398	144,926	5,815,324	5,569,672	540,461	6,110,133	100,726	▲ 395,535	▲ 294,809	1.8	▲ 73.2	▲ 4.8
国東市	7,658,190	126,815	7,785,005	7,700,824	474,252	8,175,076	▲ 42,634	▲ 347,437	▲ 390,071	▲ 0.6	▲ 73.3	▲ 4.8
姫島村	1,244,202	10,445	1,254,647	1,261,307	42,244	1,303,551	▲ 17,105	▲ 31,799	▲ 48,904	▲ 1.4	▲ 75.3	▲ 3.8
日出町	2,196,045	103,513	2,299,558	2,307,119	390,102	2,697,221	▲ 111,074	▲ 286,589	▲ 397,663	▲ 4.8	▲ 73.5	▲ 14.7
九重町	2,586,808	48,465	2,635,273	2,549,263	176,252	2,725,515	37,545	▲ 127,787	▲ 90,242	1.5	▲ 72.5	▲ 3.3
玖珠町	3,070,081	62,698	3,132,779	3,017,531	235,044	3,252,575	52,550	▲ 172,346	▲ 119,796	1.7	▲ 73.3	▲ 3.7
市計	115,064,502	6,061,156	121,125,658	112,773,156	19,029,247	131,802,403	2,291,346	▲ 12,968,091	▲ 10,676,745	2.0	▲ 68.1	▲ 8.1
町村計	9,097,136	225,121	9,322,257	9,135,220	843,642	9,978,862	▲ 38,084	▲ 618,521	▲ 656,605	▲ 0.4	▲ 73.3	▲ 6.6
県計	124,161,638	6,286,277	130,447,915	121,908,376	19,872,889	141,781,265	2,253,262	▲ 13,586,612	▲ 11,333,350	1.8	▲ 68.4	▲ 8.0

(注) 臨財債＝臨時財政対策債発行可能額

普通交付税当初決定額の対前年度比較(市町村別)

(億円)

□ 3年度普通交付税

■ 4年度普通交付税

